

口祝！幸福の科学学園 中学チアダンス部 世界大会準優勝！！（幸福の科学学園那須本校）

このたび、幸福の科学学園中学チアダンス部が、日本時間7日の早朝（LA 時間6日の午後）に行われた、ダンスドリル世界大会ジュニア・オープン・ラージ部門で、みごと準優勝を果たしました！

生徒たちは初の海外遠征でしたが、主の教えを実践し、最高の舞台で最高の演技ができました。演技終了後、ミスダンスドリルチーム USA の理事長が、あまりにも素晴らしい演技だったのでひと言ねぎらいたいと、わざわざ会いに来られたり、同じカテゴリーに出場したアメリカチームからも祝福を受けるなど、会場にハッピーサイエンス旋風を巻き起こしました。ロサンゼルス支部のメンバーも応援に大勢会場にかけつけてくれました。主の教えの正しさを世界に証明したいという生徒一人ひとりの信仰の姿が、会場全体に感動を与えることができました。

今回、日本から遠征したのは、高校部門 15 校に対して、中学部門は幸福の科学学園ただ 1 校。顧問の桜沢先生の話では、行きの飛行機の中で、学園生たちがいきなり春休みの宿題を出して猛勉強を始めたのを見て、他の学校の生徒たちは「なんか幸福の科学学園ってすごい！」と話題になっていたそうです。

現地での合同練習の時も、いろんな学校の指導者の方から、「どうしたらこんなに感動的な演技ができるのですか？」と尋ねられたり、「私も大川先生の本を読んでいます」と声をかけられたりした、ということです。現地ロサンゼルスの学校と交流した際には、その校長が Happy Science を知っていて、教えや活動について話ができたり、行く先々で Happy Science の世界伝道に貢献することができた、ということでした。

信者の皆様のご支援を受けて、このような最高の舞台に立つことができましたことに心から感謝申し上げます。ほんとうにありがとうございました。

